

平成 23 年度第 8 回局長会議事録

平成 23 年 11 月 18 日 19:00～

場所：神戸リハビリテーション病院

出席：梶平、岩井、沖山、間瀬、鮫島、西川、山本、平山、谷本、中川、神沢、小嶋

欠席：久保田

会長報告

・11月12日に、ピアザ淡海にて行われた、第3回近畿ブロック士会長会議に出席した旨報告があった。その中で、各士会における法人改革への対応、第51回、第52回近畿理学療法学会について話し合われたとのことであった。

・今年度の「近畿ブロック臨床実習指導者研修会」が、平成24年2月18日～19日に、ハーベスト医療福祉専門学校にて行われる予定が報告された。

事務局長報告

・昨年度の総会並びに監査時に指摘されていた、財務部の負担軽減を目的とした非常勤の事務員を、今月より増員した旨報告があった。

局長報告

・平山局長より、10月22日に兵庫県看護協会で行われた、健康増進部で対応されている「まちの保健室」の研修会及び合同会議の議事録が報告された。また、脳卒中友の会より依頼のあった講師派遣について、11月24日は米澤有里氏（稲美町役場）、来年3月29日は山川亮氏（新須磨病院）が対応するとの報告があった。

・久保田局長より、神戸メリケンパークとその周辺で行われた「ふれあいの祭典」で、10月15日に380名、16日に545名、合計925名に対して健康チェックと運動指導を実施した旨報告があった。

・谷本局長より、保健福祉部公開研修会が、10月30日にニチイ学館神戸ポートアイランドセンターで、「重度な障害をもつ子どもたちの生活環境づくり」をテーマに開催され、参加者213名であった旨報告があった。また、リハビリ介助方法公開講座を、12月4日に兵庫県立総合リハビリテーションセンターで、午前に「自立支援コース」、午後に「持ち上げない介助コース」、「障害児・者対象コース」が行われる予定とのことであった。

・鮫島局長より、第51回近畿理学療法学会で、123演題の応募があり、査読の結果113演題を採択した旨報告があった。第52回近畿理学療法学会が、平成24年11月11日に奈良県文化会館で、また第52回大会が京都国際会議場でそれぞれ開催される予定が報告された。

・西川局長より、但馬ブロックで11月12日に行われる予定の公益事業「但馬まるごと感

動市」に参加し、身体機能・福祉に関する相談窓口の設置、手軽にできる健康体操の指導を行った旨報告があった。

検討事項

・協会より、依頼のあった平成24年2月11日と12日にクロススエーブ府中で開催される予定の「提案型管理者育成を目指したワークショップ」に派遣者について検討した。その結果、職能部長の山本泰司氏（市立伊丹病院）、社会局長の久保田健二氏（公立神崎総合病院）を推薦することとなった。また、同じく協会より推薦依頼のあった12月3日に開催予定の「包括的会員管理システム説明会」に、事務局担当局長の間瀬教史氏（甲南女子大学）とシステム管理部長の中川ふみよ氏（明和病院）を、さらに、平成24年2月11日に開催予定の「生涯学習担当者説明会」に、卒後教育部長の高瀬泉氏（兵庫県立総合リハビリテーションセンター）をそれぞれ推薦することとなった。

・次年度より、保健福祉部から独立して部となる障害者班の責任者について検討した。その結果、現在障害者班長の足立千秋氏（丹波市立こども発達支援センター）に依頼することとなった。

次回；平成23年12月17日 於；兵庫県立総合リハビリテーションセンター